



5月 ピッコロだより



[5月の活動] ~ 身だしなみを整えよう/整理整頓チャレンジ/よく聞こう ~

月	火	水	木	金	土
				1 運動 	2 ルール遊び
4 みどりの日 	5 こどもの日 	6 振替休日 	7 身だしなみを 整えよう 	8 整理整頓 チャレンジ 	9 身だしなみを 整えよう
11 身だしなみを 整えよう 	12 整理整頓 チャレンジ 	13 身だしなみを 整えよう 	14 整理整頓 チャレンジ 	15 身だしなみを 整えよう 	16 整理整頓 チャレンジ
18 整理整頓 チャレンジ 	19 身だしなみを 整えよう 	20 整理整頓 チャレンジ 	21 よく聞こう 	22 ルール遊び 	23 よく聞こう
25 よく聞こう 	26 買い物活動 	27 よく聞こう 	28 避難訓練 	29 よく聞こう 	30 運動

※専門職の来所予定日

公認心理師(松本):9日

言語聴覚士(水流):基本的に平日はトリアに出
勤しております。

理学療法士(樋口):16日、20日、30日

作業療法士(大平):2日、22日

☆中高生の活動(土曜日)

5/2...ルール遊び

5/9...クッキング(お好み焼き)

5/16...ボードゲーム

5/23...買い物活動

5/30...運動

(中高生の活動について)

お子さまの主体性を尊重しながら、日常生活に役立つ力や
社会性を育むことを目的とした活動を行います。

《身だしなみを整えよう》お子さまのご様子に合わせて、衣類の前後確認や、肌着やシャツの裾をスポンやスカートにし
まう等の着替えの手順に加え、ボタンやフックの付け方の練習、身なりの整え方を支援者と一
緒に確認しながら行います。

《よく聞こう》相手の話を集中して聞く姿勢を確認したり、相手の指示に従って行動するトレーニングを行ったりし、学習
態勢の基本となる「聞くこと」を意識づけられるようにします。

★お知らせとお願い★

- ・提出書類につきましては、保護者の方より職員へ直接お渡しください。
- ・登園時間について、平日 16 時 20 分まで、土曜日(午前)10 時～10 時 20 分まで、(午後)13 時 30 分～13 時 50 分までにお願いします。
- ・お迎えについて、平日 17 時 20 分～18 時 00 分の間、土曜日(午前)11 時 50 分～12 時 10 分の間、(午後)15 時 20 分～15 時 40 分の間でお願い致します。

【キャンセル待ちについて】

- ・キャンセル待ちの受け入れ連絡は、平日は当日午前中まで、土曜日は前日までに連絡をさせていただきます。連絡がない場合は受け入れが難しい為、ご了承ください。

【欠席連絡について】

- ・平日は利用日当日の 16 時以降、土曜日(午前)9 時 30 分以降、(午後)13 時以降の欠席連絡となりますと、おやつ代(¥70/日)をご負担頂きますので、ご了承ください。当日のキャンセル連絡はコドモンではなく、お電話で連絡下さい。また、職員不在の際は、留守番電話にメッセージを残しておいてください。※都合により、活動内容が変更になる場合は、入口掲示板にてご案内致します。



～～こどもとのキャッチボール～～

新年度が始まり、約1ヶ月が過ぎましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。あたたかくなりこどもと一緒に身体を動かすのに良い季節になりました。今回はシンプルでどんな年齢のこどもさんでも楽しめるキャッチボールについて書いてみたいと思います。

キャッチボールというと野球やソフトボールなどでボールをやりとりする光景を思い浮かべるかもしれませんが、ボールの大きさ、硬さなどを選ぶことで乳幼児期から小学・中学、高校のこどもさんまでだれでも楽しめる遊びになります。大人もこどもも最初から上手に投げたり受けたりする必要はありません。時間や回数を決める必要もなく、小さいこどもさんはボールなどを手渡したり、室内でコロコロと転がしたりするだけでも十分です。ボールを投げるための腕をあげて体幹をねじるという動きは、こどもにとって難易度の高い動作になりますので、なんとか投げられるようになっても思った方向、場所にボールを投げられないことも自然なことです。そんな時はこどもとの距離を近づけたり、こどもの扱いやすいボールの大きさ、重さ、素材などを試したりすることでコツがつかみやすくなります。また、キャッチボールはコミュニケーションの一つと捉えることもできます。「いくよーいいよ」「とれた！ーすごい！」「しまったー大丈夫」とことばをかけ合うだけで、こどもとの会話が広がり、こどもは相手の様子を見て「今かな？」とタイミングを意識したり、ボールを投げる力を調整したりすることを学びます。思うように投げられない場面も含めて、大人がしっかりと自分と向き合ってくれる時間を過ごすことは、人と関わる力を育むことにもつながっていくでしょう。

今回はキャッチボールについて紹介してもらいましたが、他にも身近な遊びの中で、こどもの身体や心の成長につながるものはたくさんあります。私自身もさまざまな機会を捉えて、こども達と一緒に楽しむ時間を大切にしていきたいと思います。今年度も宜しくお願いいたします。



理学療法士
樋口 聖士

